

“社会の子どもたち”が巣立つ “共創・共成”コミュニティ

今回は、NHKのETV特集で“日本で一番住みたい団地”として長年の取組が紹介された立川市の大山団地のみなさまと、大学とコミュニティの協働プロジェクトを立ち上げ、学生たちとともに立川・砂川地域の活動を展開してこられた中央大学の新原道信教授をお迎えしました。地域・家庭・学校が協働し、多世代のつながりの中で子どもたちを育む地域教育、地域の共生について、みなさまと考える場としたいと思います。



2019

13:00~16:00
(12:30開場)

2月2日土

参加費
無料

会場：公益財団法人和敬塾(大講堂)

東京都文京区目白台1丁目21-2

◎[JR目白駅]都バス(白61 新宿駅西口行)[目白駅前]7分→[目白台三丁目]下車 徒歩1分

◎[東京メトロ有楽町線・護国寺駅6番出口]より徒歩10分

◎[同・江戸川橋駅1a出口]都バス(白61 練馬駅・練馬車庫前行)[江戸川橋]2分

→[目白台三丁目]下車 徒歩1分

◎[同・江戸川橋駅1a出口]文京区コミュニティバス(目白台・小日向ルート)[江戸川公園]8分

→[目白台一丁目]下車 徒歩3分

◎駐車場のご用意はございません。公共交通機関をご利用ください。



第一部 13:00~

基調報告(60分) 「大学と地域の“協業”の試み」

中央大学文学部教授 新原 道信 氏

私たちは、子どもたちが巣立っていくコミュニティを、“ともに(共に/伴って/友として)創る”ことをめざして活動してきました。子どもたちが、惜しみなく与える大人たちの背中を見ながら地域で育てられ、その子どもたちが、いつかは、地域を創る「社会のオペレーター」として巣立っていくことを願って、大学と地域の“協業”の試みを続けています。



第二部 14:20~ 「パネリストからの報告」と会場一体となったディスカッション

司会 中央大学文学部教授 新原 道信 氏 …大山団地でのコミュニティ形成プロジェクトの発案者。

パネリスト 大山自治会会長 橋本 久行 氏 …団地自治会の運営ならびに小中学校など地域団体との連携を行っている。

大山自治会事務局 佐々木 史子 氏 …団地自治会の事務局ならびに砂川地区子ども会の活動にも深くかかわっている。

立教大学コミュニティ福祉学部助教 阪口 毅 氏 …大山団地でのプロジェクトの立ち上げ段階に深くかかわる。

中央大学大学院博士課程 大谷 晃 氏 …学生側の代表として団地自治会との調整役をつとめる。

※Webでのお申込みは…

<http://www.mayekawafoundation.org/form/20190202.html>

右記 QR コード、または上記 URL よりお申込みください。



第9回未来教育シンポジウム

主催／公益財団法人 前川財団

後援／中央大学、早稲田大学、公益社団法人日本教育会、一般社団法人総合幼児教育研究会、公益財団法人和敬塾

申込期限／2019年1月25日(金)まで



新原 道信 氏 中央大学文学部教授

専門は地域社会学・国際フィールドワーク・惑星社会学。1959年生まれ。名古屋大学、東京大学、一橋大学、イタリアのサッサリ大学等で学び、千葉大学助手、横浜市立大学助教授を経て2003年より現職。日本の大学の他、イタリア、フランス、ドイツ、ブラジル、ポルトガル、スウェーデン、フィンランド、カーボベルデ、スロヴェニア、マカオ等の大学で講義・セミナー等を行う。『ホモ・モーベンス——旅する社会学』（窓社）、『境界領域への旅』（大月書店）、『旅をして、出会い、ともに考える』『“境界領域”のフィールドワーク』『うごきの場に居合わせる』（中央大学出版部）などの著書、主要な訳書にアルベルト・メルッチ『プレイング・セルフ』（ハーベスト社）、イタリア語の共著本・論文などがある。

橋本 久行 氏 大山自治会会長 団地自治会の運営ならびに小中学校など地域団体との連携を行っている。

佐々木 史子 氏 大山自治会事務局 団地自治会の事務局ならびに砂川地区子ども会の活動にも深くかかわっている。

阪口 毅 氏 立教大学コミュニティ福祉学部助教 大山団地でのプロジェクトの立ち上げ段階に深くかかわる。

大谷 晃 氏 中央大学大学院博士課程 学生側の代表として団地自治会との調整役をつとめる。

開催日時

2019年2月2日(土)
13:00~16:00 (12:30 開場)

会場

公益財団法人和敬塾大講堂

東京都文京区目白台1丁目21-2

[JR 目白駅]都バス(新宿駅西口行)7分→[目白台三丁目]

下車 徒歩1分

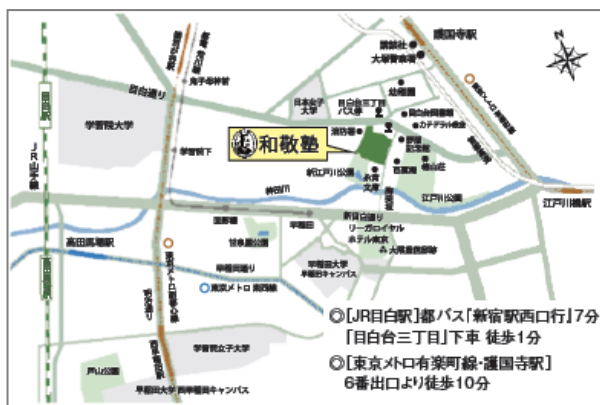
[東京メトロ有楽町線・護国寺駅]6番出口より徒歩10分

◎[同・江戸川橋駅 1a 出口]都バス(白61 練馬駅・練馬車庫前行)[江戸川橋]2分

→[目白台三丁目]下車 徒歩1分

◎[同・江戸川橋駅 1a 出口]文京区コミュニティバス(目白台・小日向ルート)[江戸川公園]8分→[目白台一丁目]下車 徒歩3分

※駐車場のご用意はございません。公共交通機関をご利用ください。



お問合せ

公益財団法人前川財団

TEL/FAX 03-5639-1140

申込方法

参加申込は、Web フォームまたは FAX にてお受けいたします。

※右記 QR コード、または下記 URL よりお申込みください。

<http://www.mayekawafoundation.org/form/20190202.html>

申込期限／2019年1月25日(金)まで



FAXでお申し込みの場合はこちらにご記入の上お送りください。FAX 03-5639-1140

ふりがな		TEL	
申込者氏名		E-MAIL	
		FAX	
住 所	〒 -		
ふりがな		TEL	参加合計人数
同伴者氏名		E-MAIL	
ふりがな		TEL	名様
同伴者氏名		E-MAIL	

※ご記入いただきました個人情報は、シンポジウム以外の目的に利用することは一切ありません。なお、会場の様子をWebその他媒体に掲載する可能性がありますので、あらかじめご了承くださいませようお願いいたします。